

令和6年3月19日
物流・自動車局安全政策課

遠隔点呼・自動点呼など運行管理高度化の検討を行います！

～令和5年度 第3回「運行管理高度化ワーキンググループ」の開催～

遠隔点呼・自動点呼の告示改正内容について紹介するとともに、業務前自動点呼や運行管理業務の一元化の更なる検討を行います。

自動車運送事業者は、輸送の安全確保のため、営業所毎に運行管理者を配置し、運転者に対する乗務前後の点呼や運行中に必要な指示等の運行管理を、原則対面で行っています。

他方、近年、運行管理に活用可能な情報通信技術（ICT）の発展は目覚ましく、運行管理における安全性の向上、労働環境の改善、人手不足の解消等に向けた手段としてICTの活用が注目を集めており、国土交通省では、遠隔点呼や自動点呼など、運行管理業務の高度化に向けた検討を行っているところです。

今年度の第3回ワーキンググループでは、業務前自動点呼や、運行管理業務の一元化の更なる検討について議論を行います。

記

1. 日時 : 令和6年3月22日（金）10:00～12:00
2. 形式 : オンライン形式（Web会議）
3. 議題 : (1) 点呼告示の改正について
(2) 業務前自動点呼について
(3) 運行管理業務の一元化の更なる検討について
(4) その他
4. 委員等 : 別紙のとおり

※ 検討会資料及び議事概要は、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載します。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000082.html

※ 会議は非公開ですが、冒頭のみオンライン傍聴が可能です。オンライン傍聴を希望される方は、**3月21日（木）15時まで**に以下の送付先に名刺のスキャンデータを添付してメールでご連絡ください。

（送付先）hqt-jidoshaansei★gxb.mlit.go.jp ※「★」を「@」に置き換えてください。

【お問合せ先】 TEL : 03-5253-8111（代表）03-5253-8565（直通）
物流・自動車局安全政策課 上田、荻島（内線41625、41615）

運行管理高度化ワーキンググループ
委員等名簿

◎：座長

【委員】

伊藤	昌毅	東京大学大学院情報理工学系研究科附属ソーシャル ICT 研究センター准教授
稲田	浩二	公益社団法人日本バス協会 常務理事
今井	猛嘉	法政大学大学院法務研究科 教授
小川	裕史	公益社団法人全日本トラック協会 交通・環境部 調査役
小田切	優子	東京医科大学公衆衛生学分野 講師
小野	秀昭	株式会社運輸・物流研究室 取締役フェロー
◎ 加藤	博和	名古屋大学大学院環境学研究科教授
酒井	一博	公益財団法人大原記念労働科学研究所 主管研究員
吉村	幸治	一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 業務部長

(五十音順、敬称略)

【オブザーバー】

永嶋 功 日本貨物運送協同組合連合会 専務理事

【行政】

国土交通省物流・自動車局安全政策課（事務局）、旅客課、貨物流通事業課